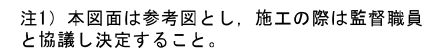


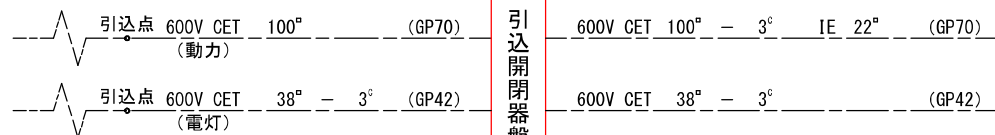
単線結線図



注3) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

工 事 名	農村地域防災減災事業（洪水防除）福ノ江地区		
図 面 名	単線結線図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	—	図面番号	27 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業（務）所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区
配線系統図（１）



引込開閉器盤

非常用発電機

受電盤

補機盤

600V CE 3.5° - 3°	IE 3.5°	(GP28)	M1-1 1.5	No.1電動バタフライ弁
600V CE 3.5° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M1-2 1.5	No.2電動バタフライ弁
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M2-1 0.75	No.1主機関初期潤滑油ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M2-2 0.75	No.2主機関初期潤滑油ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M3-1 0.75	No.1減速機初期潤滑油ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M3-2 0.75	No.2減速機初期潤滑油ポンプ
600V CE 3.5° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M4-1 2.2	No.1空気圧縮機
600V CE 3.5° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M4-2 2.2	No.2空気圧縮機
600V CE 14° - 3° × 2	IE 14°	(GP54)	M5-1 15	No.1真空ポンプ
600V CE 14° - 3° × 2	IE 14°	(GP54)	M5-2 15	No.2真空ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M6-1 0.4	No.1燃料移送ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M6-2 0.4	No.2燃料移送ポンプ
(別途工事)				M7 除塵機設備操作盤
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M8-1 1.5	No.1排気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M8-2 1.5	No.2排気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-1 1.5	No.1給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-2 1.5	No.2給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-3 1.5	No.3給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-4 1.5	No.4給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-5 1.5	No.5給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M9-6 1.5	No.6給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M10-1 0.75	No.1建築給気ファン
600V CE 2° - 3°	IE 3.5°	(GP22)	M10-2 0.75	No.2建築給気ファン
600V CE 14° - 3°	IE 5.5° (既設配管)			電灯分電盤
600V CE 3.5° - 2°	IE 3.5°			伝送装置盤

LTE回線
クラウドサーバー

補機盤

No. 1
ポンプ盤

No. 2
ポンプ盤

CEE 1.25° - 2°	(GP22)	LS	No. 1空気槽
CEE 1.25° - 2°	(GP22)	LS	No. 2空気槽
CEE 1.25° - 4°	(GP22)		燃料小出槽
CEE 1.25° - 2°	(GP22)		補水槽
CEE-S 1.25° - 2°	(GP22)		内水位計
CEE-S 1.25° - 3°	(GP22)		内水位計（電極3P）
CEE-S 1.25° - 2°	(GP22)		外水位計
CEE 2° - 5°	(GP22)		回転灯（ホーンスピーカー付）
600V CE 2° - 3°	IE 3.5° (GP22)	MA-1	No. 1潤滑油ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 2° (GP22)	MV	No. 1制水弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 1始動弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 1停止弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 1真空破壊弁
CEE 2° - 15°	(GP28)	G	No. 1エンジン
CEE 2° - 2° × 2	(GP28)		No. 1減速機
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 1吸込弁
CEE 1.25° - 2°	(GP22)		No. 1満水検知
CEE 2° - 8°	(GP28)		No. 1バルブアクチュエータ
CEE-S 1.25° - 2°	(GP22)		No. 1燃料計
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 1燃料電磁弁
600V CE 2° - 3°	IE 3.5° (GP22)	MA-2	No. 2潤滑油ポンプ
600V CE 2° - 3°	IE 2° (GP22)	MV	No. 2制水弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 2始動弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 2停止弁
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 2真空破壊弁
CEE 2° - 15°	(GP28)	G	No. 2エンジン
CEE 2° - 2° × 2	(GP28)		No. 2減速機
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 2吸込弁
CEE 2° - 2°	(GP22)		No. 2満水検知
CEE 2° - 8°	(GP28)		No. 2バルブアクチュエータ
CEE-S 1.25° - 2°	(GP22)		No. 2燃料計
CEE 2° - 2°	(GP22)	MV	No. 2燃料電磁弁

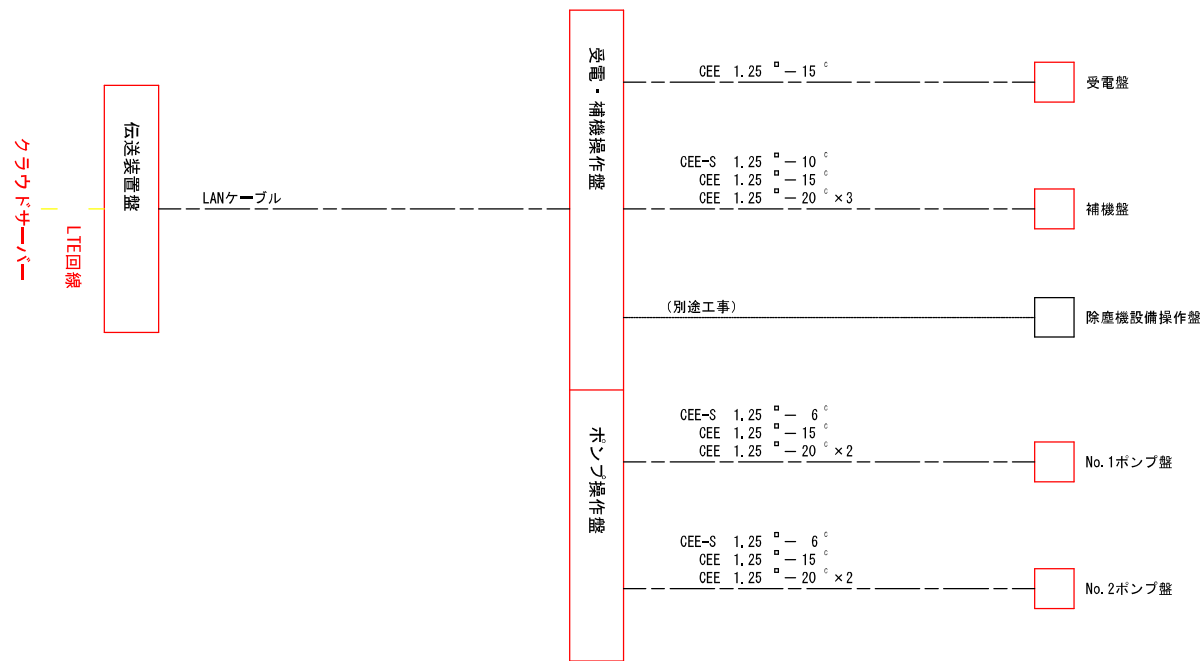
注1）本図面は参考図とし、施工の際は監督職員と協議し決定すること。

注2）1台目のポンプ設置において、既設のポンプが年間をととして稼働できるよう施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

注3）注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポンプ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

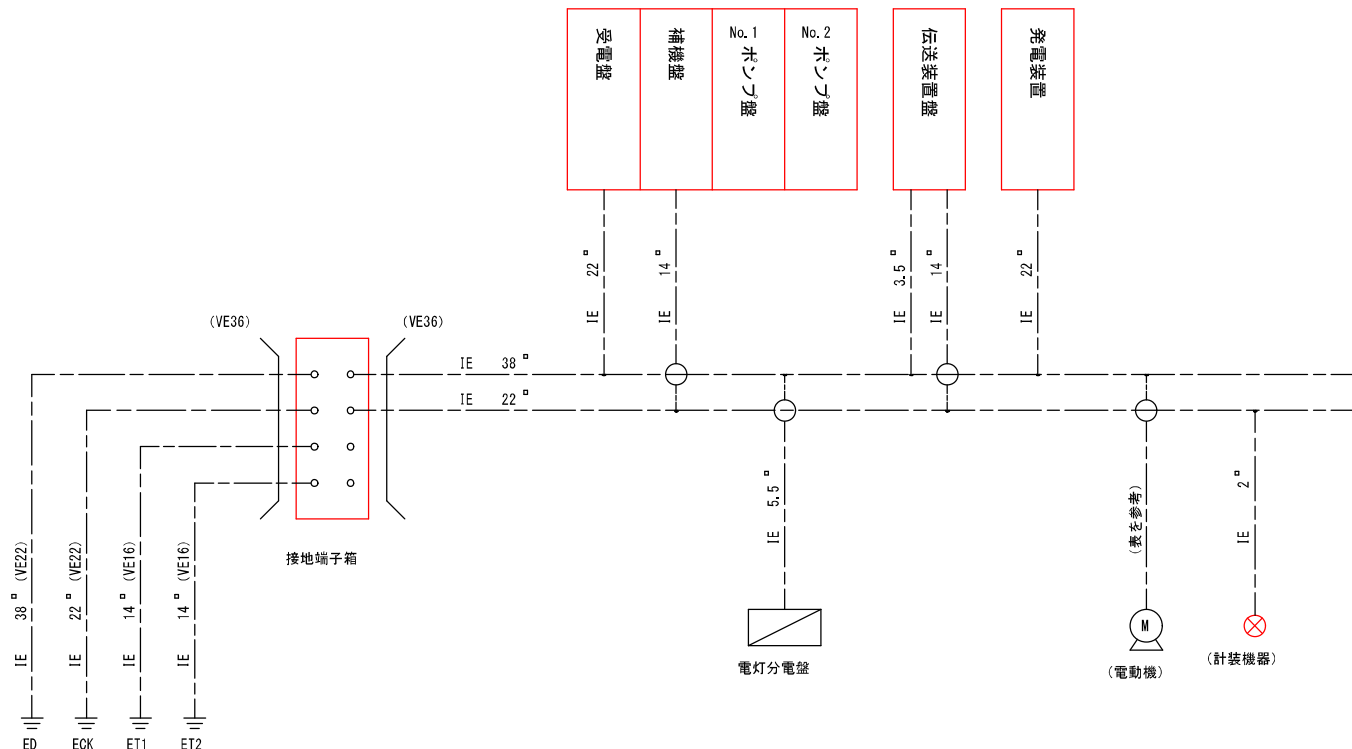
工 事 名	農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区		
図 面 名	配線系統図（１）		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	—	図面番号	28 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業（務）所名	北隣地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
配線系統図（２）



低圧モータの接地		
モータ容量	その他のものの接地 (ヒューズ、配線表遮断器の定格)	接地線の太さ
3.7kW 以下	50A 以下	3.5 m ³ 以上
7.5kW 以下	100A 以下	5.5 m ³ 以上
11kW 以下	150A 以下	8 m ³ 以上
15kW 以下	200A 以下	14 m ³ 以上
37kW ※	400A 以下	22 m ³ 以上
	600A 以下	38 m ³ 以上
	800A 以下	60 m ³ 以上
	1000A 以下	60 m ³ 以上
	1200A 以上	100 m ³ 以上

(備考) 定格出力が※を超過するときは、ヒューズ
または配線用遮断器の定格電流に基づいて
接地線の太さを選定する。



注1) 1台目のポンプ設置において、既設のポンプ
が年間をととして稼働できるよう施工時に発注者
及び管理者と協議をすること。

注2) 注1に関連して配線、仮設ポンプ、真空ポン
プ、冷却系統が年間を通して稼働できるように、
施工時に発注者及び管理者と協議をすること。

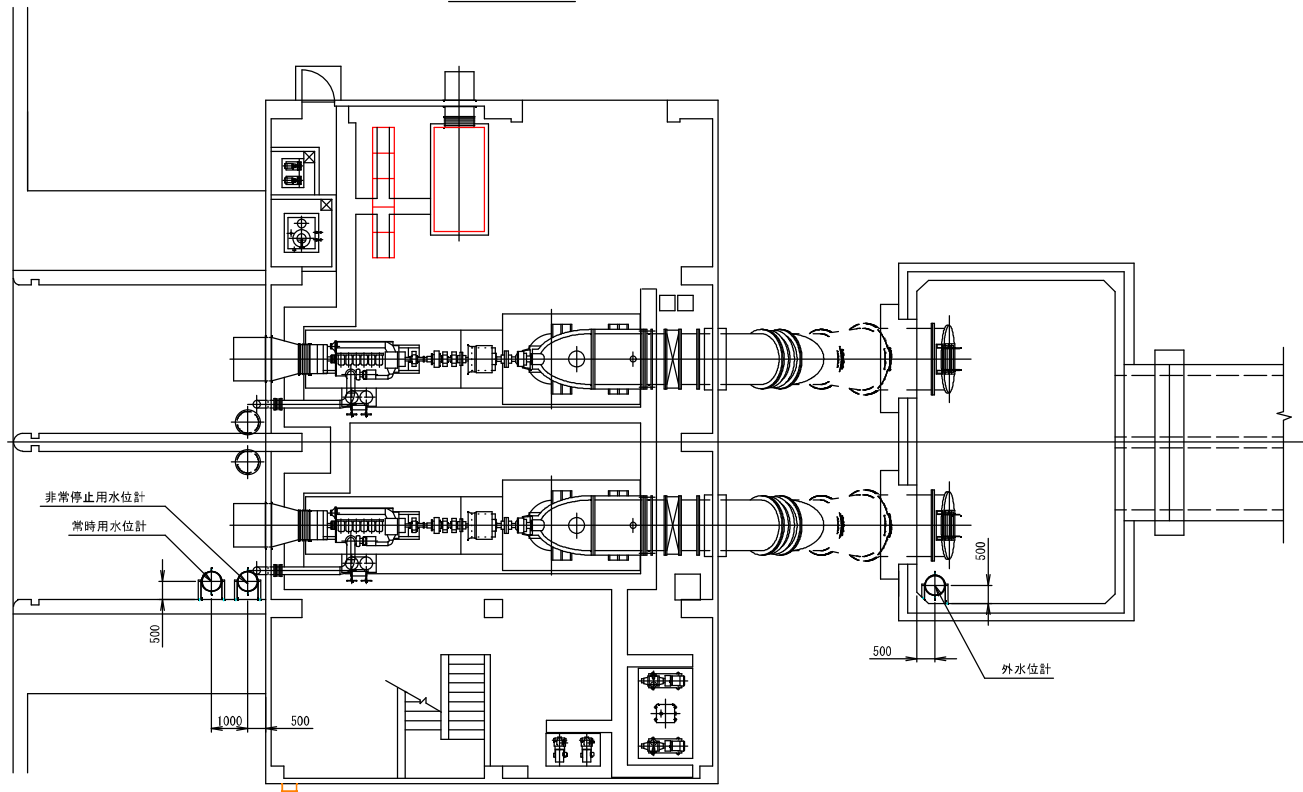
(注記)

本図面は参考図とし、施工の際は
監督職員と協議し決定すること。

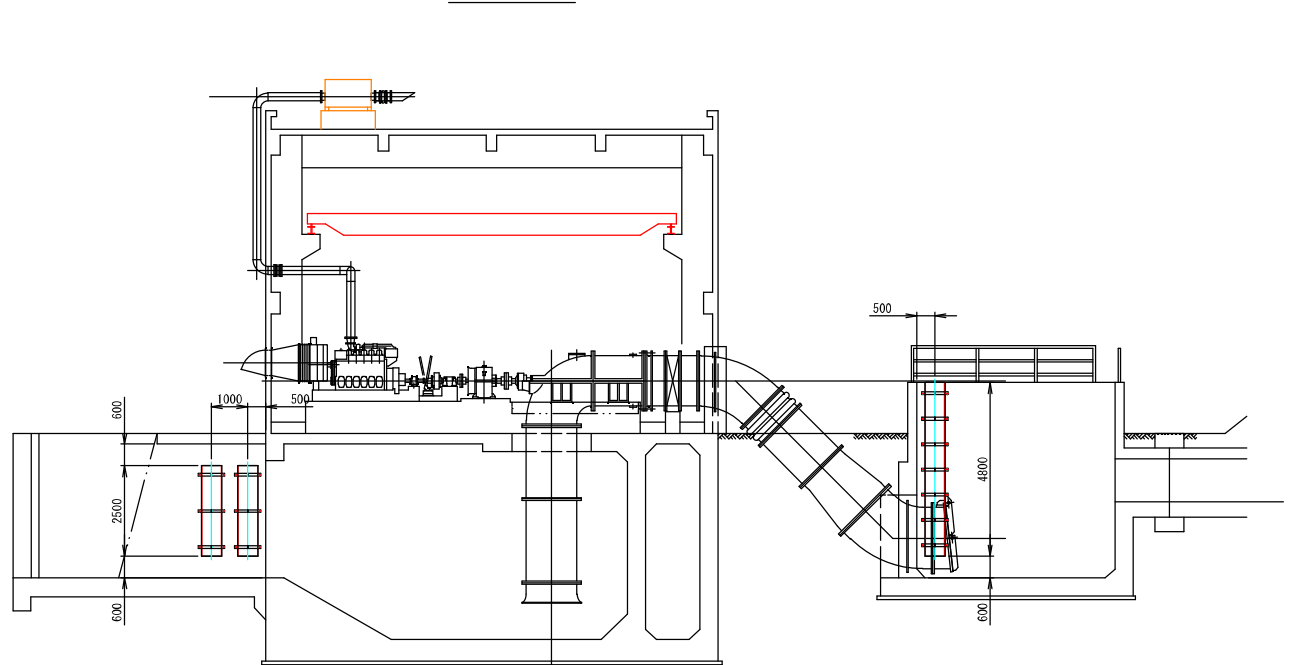
工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	配線系統図（２）		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	—	図面番号	29 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
水位計防護管配置図

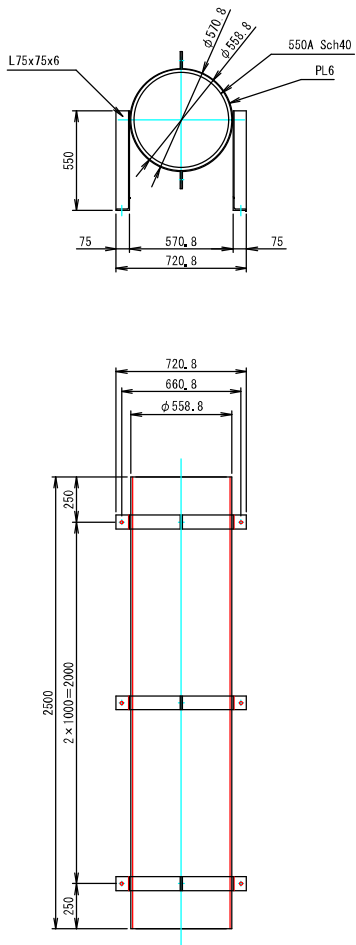
平面図 S=1:100



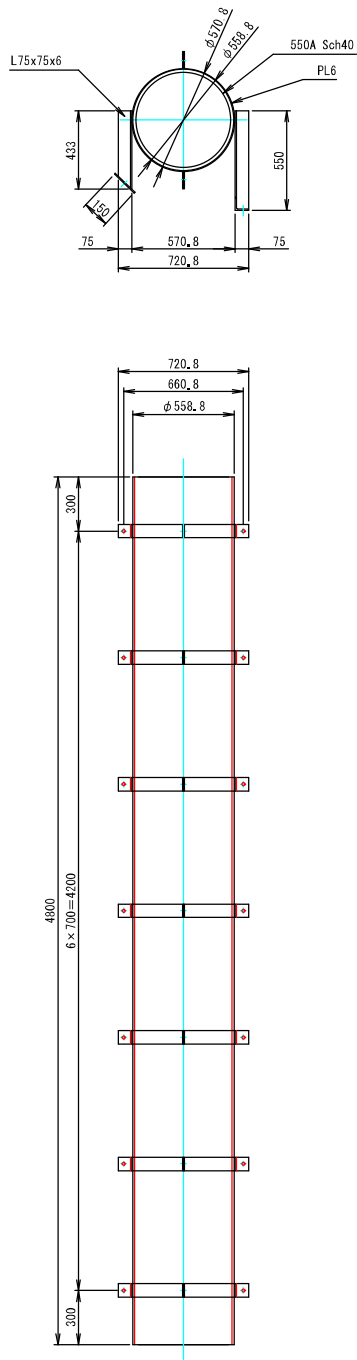
側断面図 S=1:100



非常停止用・常時用防護管詳細図 S=1:20

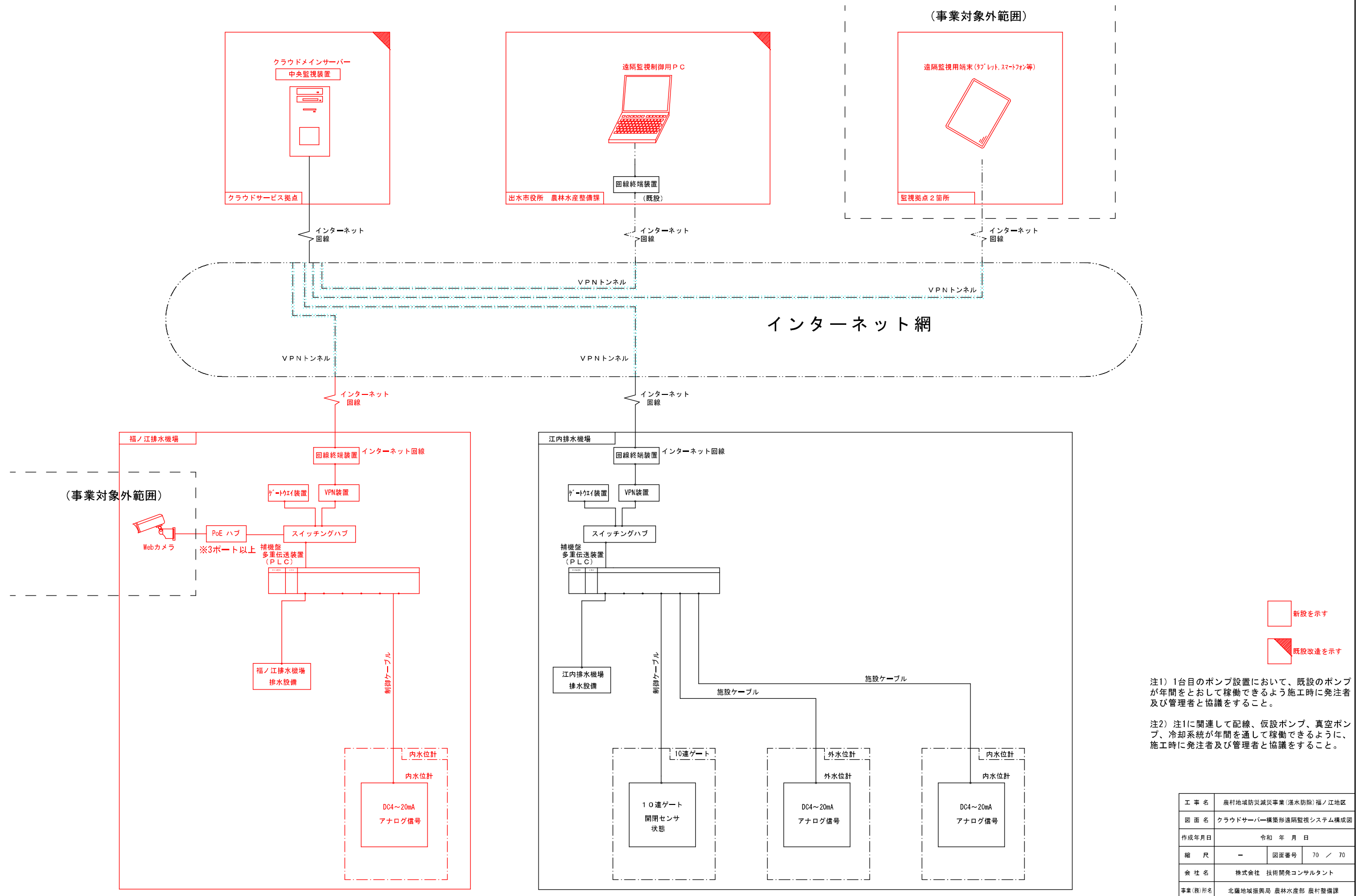


外水位計防護管詳細図 S=1:20



工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区			
図 面 名	水位計防護管配置図			
作成年月日	令和 年 月 日			
縮 尺	図 示	図面番号	41	／ 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント			
事業(務)所名	北隣地域振興局 農林水産部 農村整備課			

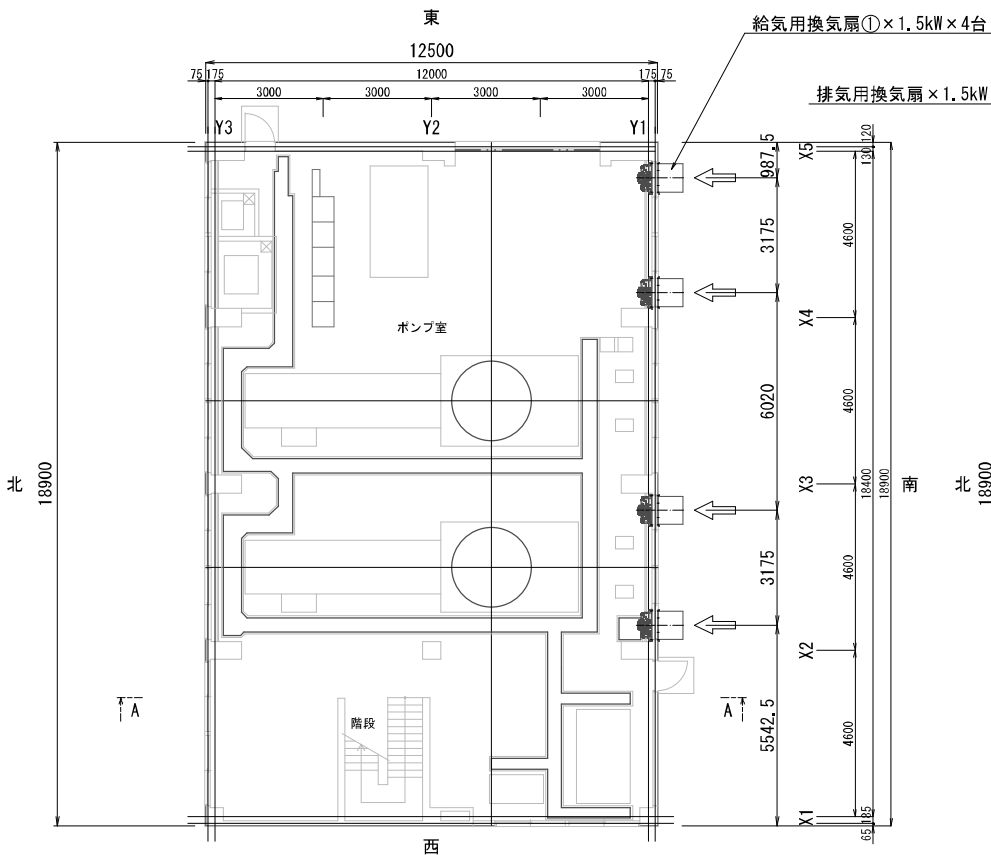
農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
クラウドサーバー構築形遠隔監視システム構成図
(参考図)



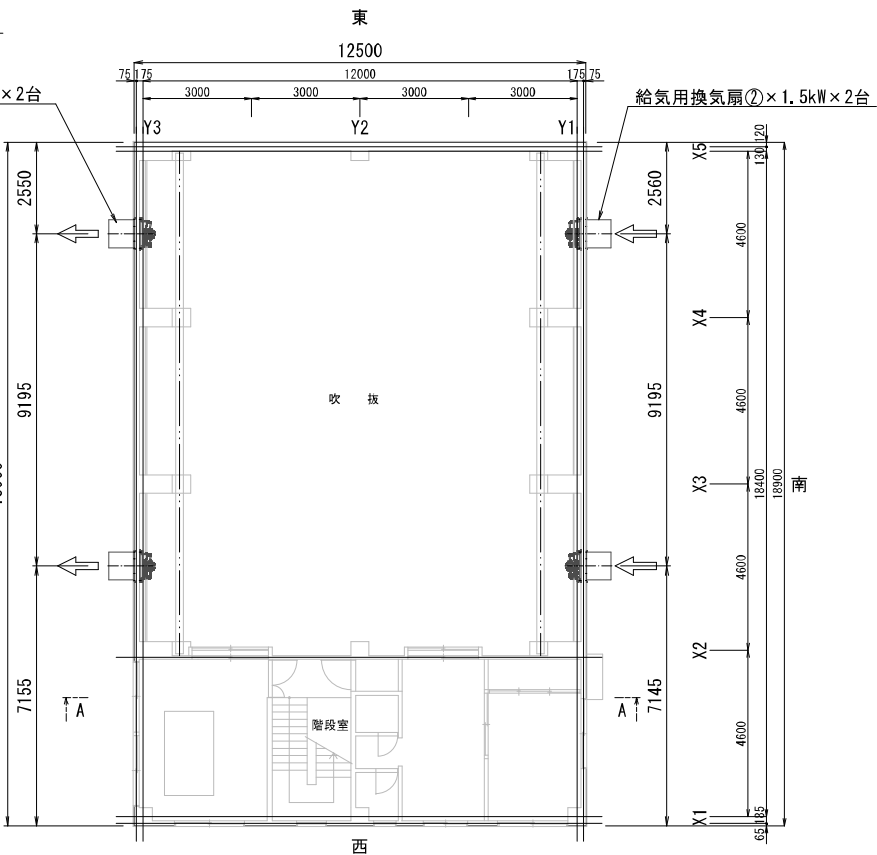
農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区

換気設備図 S=1:100 (参考図面)

開口部正面図

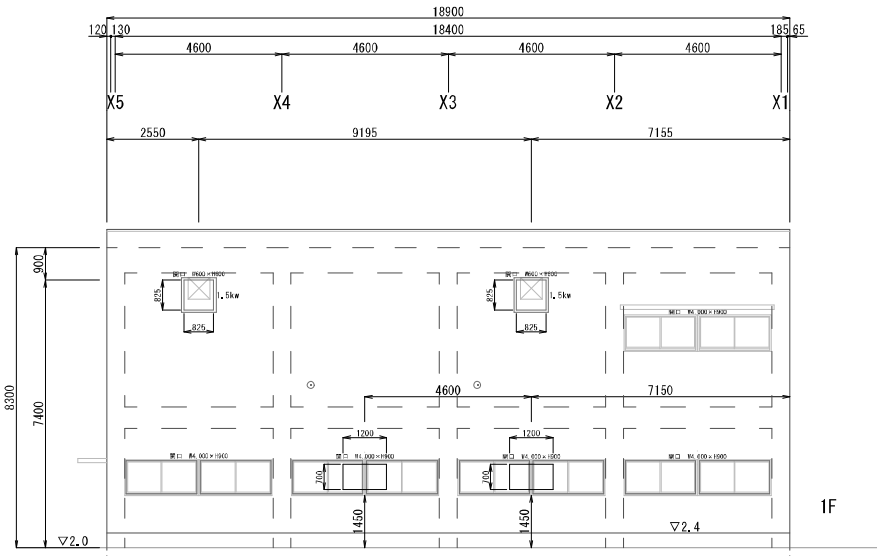


1階平面図

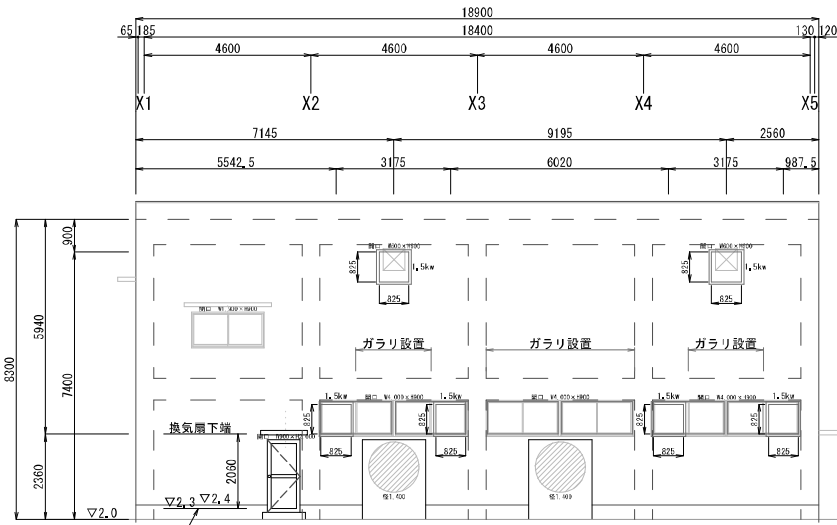


2階平面図

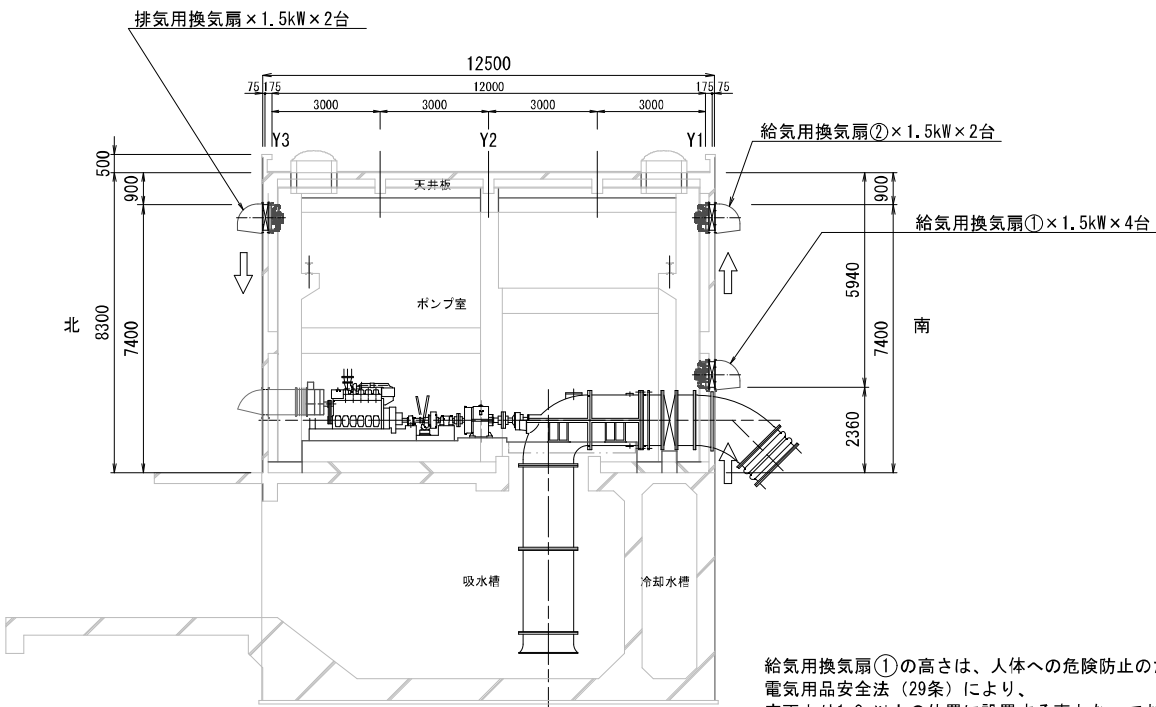
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。（メーカー資料）



北面



南面



A-A断面図

給気用換気扇①の高さは、人体への危険防止のため、電気用品安全法（29条）により、床面より1.8m以上の位置に設置する事となっており、南面のサッシ内設置する。

開口部寸法は、設計基準「ポンプ場」P857、表-17、15に準拠している。施工時は、承認された換気扇の寸法に合わせる事。

換気設備規格（給気用換気扇①）

項目	規格
型式	有圧換気扇（給気用）
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	4台
設置位置	ポンプ室1階（ポンプ室下方）
付属品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

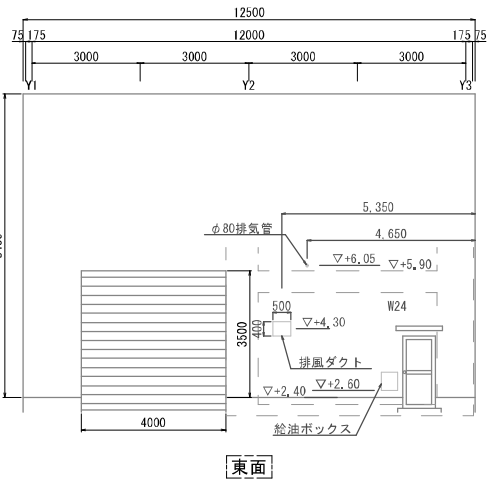
換気設備規格（給気用換気扇②）

項目	規格
型式	有圧換気扇（給気用）
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付属品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格（排気用換気扇）

項目	規格
型式	有圧換気扇（排気用）
風量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数量	2台
設置位置	ポンプ室2階（ポンプ室上方）
付属品	ステンレスフード（防虫網付）シャッター ボルト・ナット等

(参考)
換気ファンは、他工区で設置予定であるが、ポンプの自動化に合わせて換気扇も稼働できるように配線等を検討し、変更にて必要数量を計上する予定。



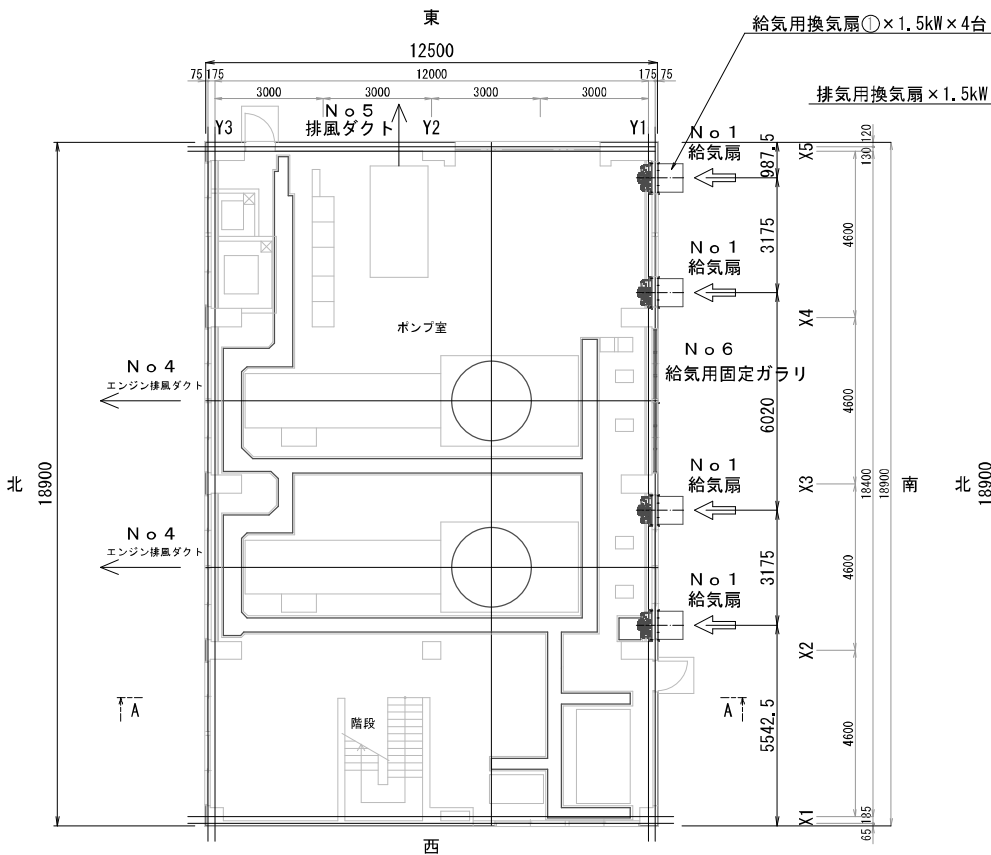
東面

工事名	農村地域防災減災事業（湛水防除）福ノ江地区		
図面名	換気設備図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮尺	S=1:100	図面番号	31 / 70
会社名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(税)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

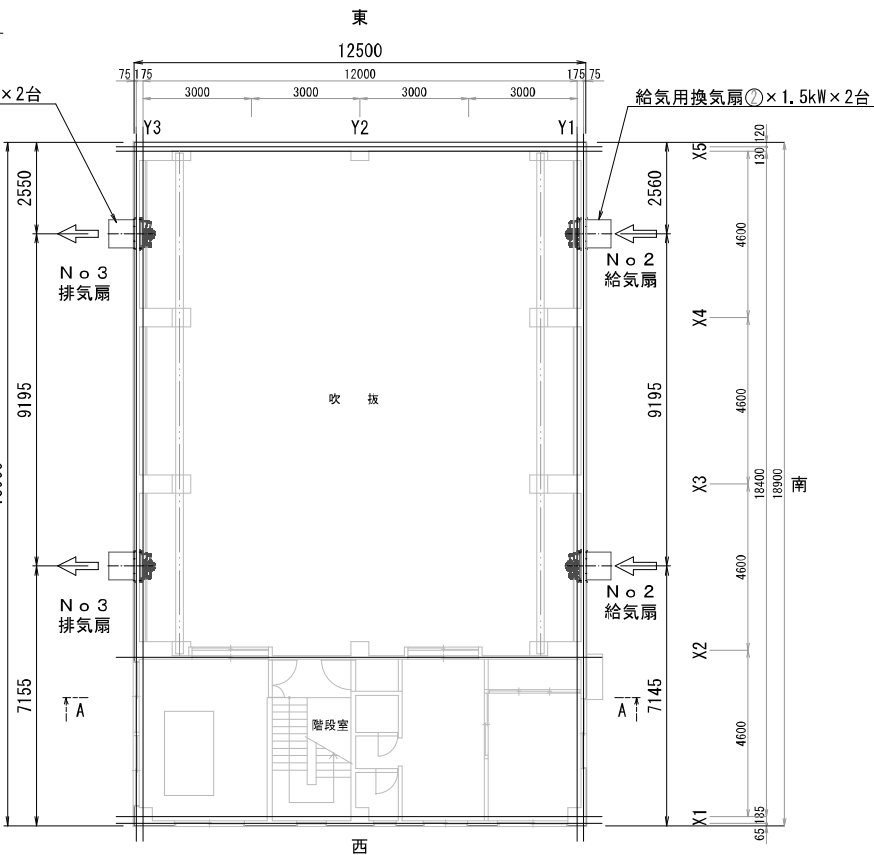
農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区

換気設備建築改修図 S=1:100 (参考図面)

開口部正面図

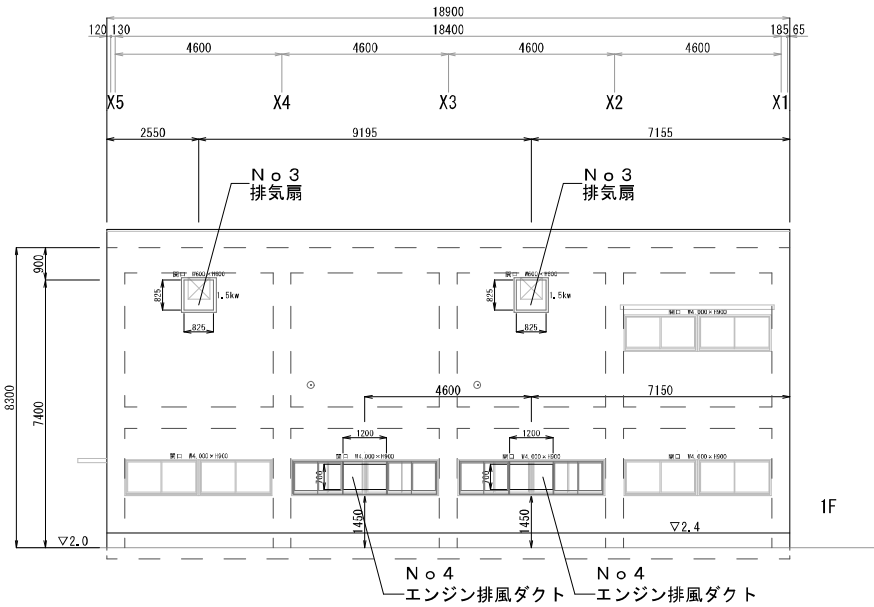


1 階 平 面 図

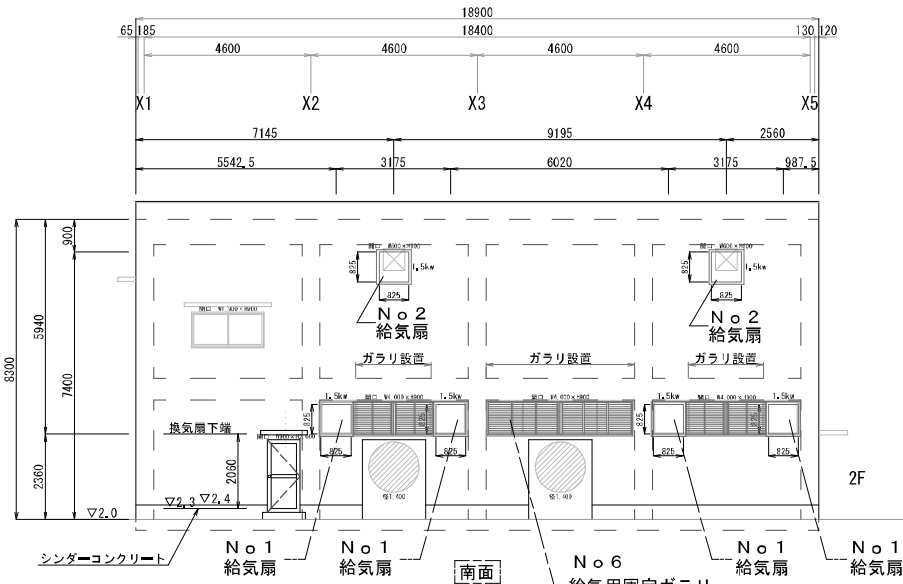


2 階 平 面 図

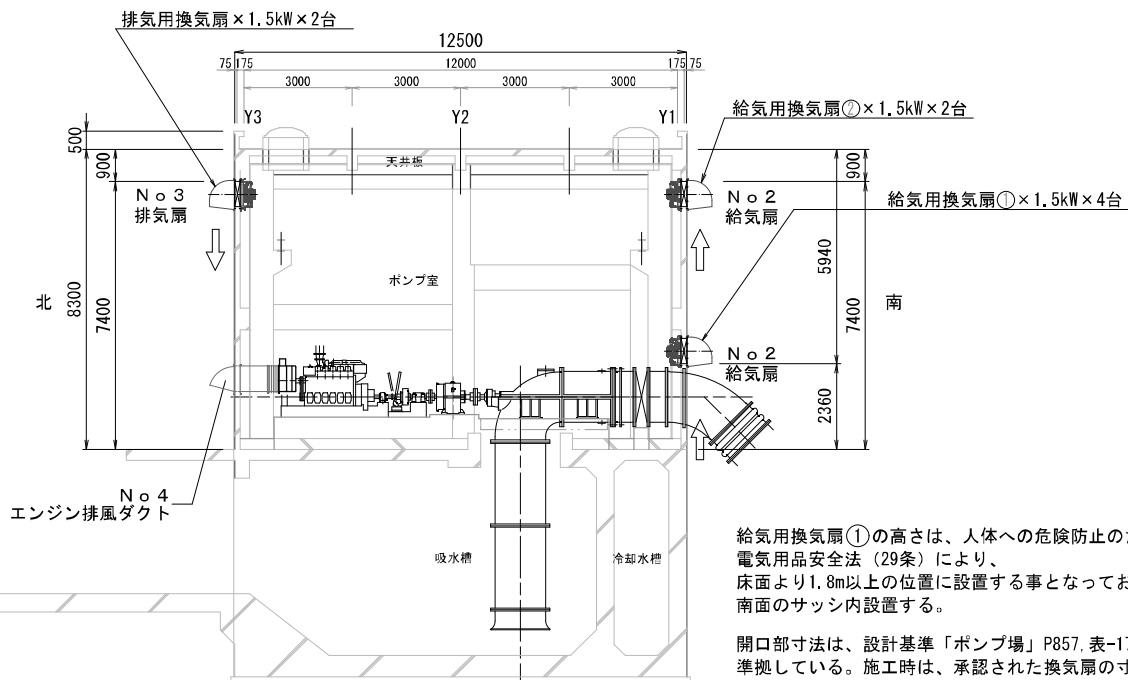
換気扇の間隔は、振動や騒音が発生しない様、羽根径の3倍以上とする。(メーカー資料)



北面



南面



A - A 断 面 図

換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/㎠2。 使用鉄筋=SD295A。

換気設備規格 (給気用換気扇①)

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇 (給気用)
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	4台
設置位置	ポンプ室1階 (ポンプ室下方)
付 属 品	ステンレスフード (防虫網付) シャッター ボルト・ナット等

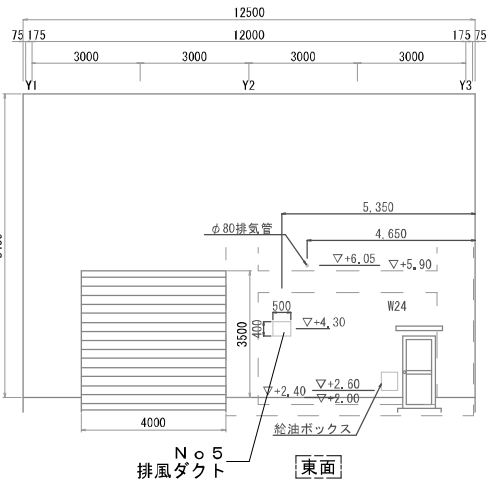
換気設備規格 (給気用換気扇②)

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇 (給気用)
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階 (ポンプ室上方)
付 属 品	ステンレスフード (防虫網付) シャッター ボルト・ナット等

換気設備規格 (排気用換気扇)

項 目	規 格
型 式	有圧換気扇 (排気用)
風 量	300m ³ /min
電動機出力	1.5kW
数 量	2台
設置位置	ポンプ室2階 (ポンプ室上方)
付 属 品	ステンレスフード (防虫網付) シャッター ボルト・ナット等

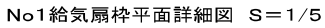
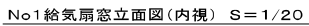
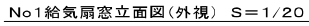
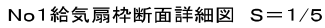
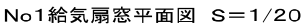
(参考)
換気ファンは、他工区
で設置予定であるが、
ポンプの自動化に合わせて
換気扇も稼働できるように
配線等を検討し、変更にて
必要数量を計上する予定。



東面

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
図 面 名	換気設備建築改修図
作成年月日	令和 年 月 日
縮 尺	S=1:100 図面番号 32 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント
事業(教)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課

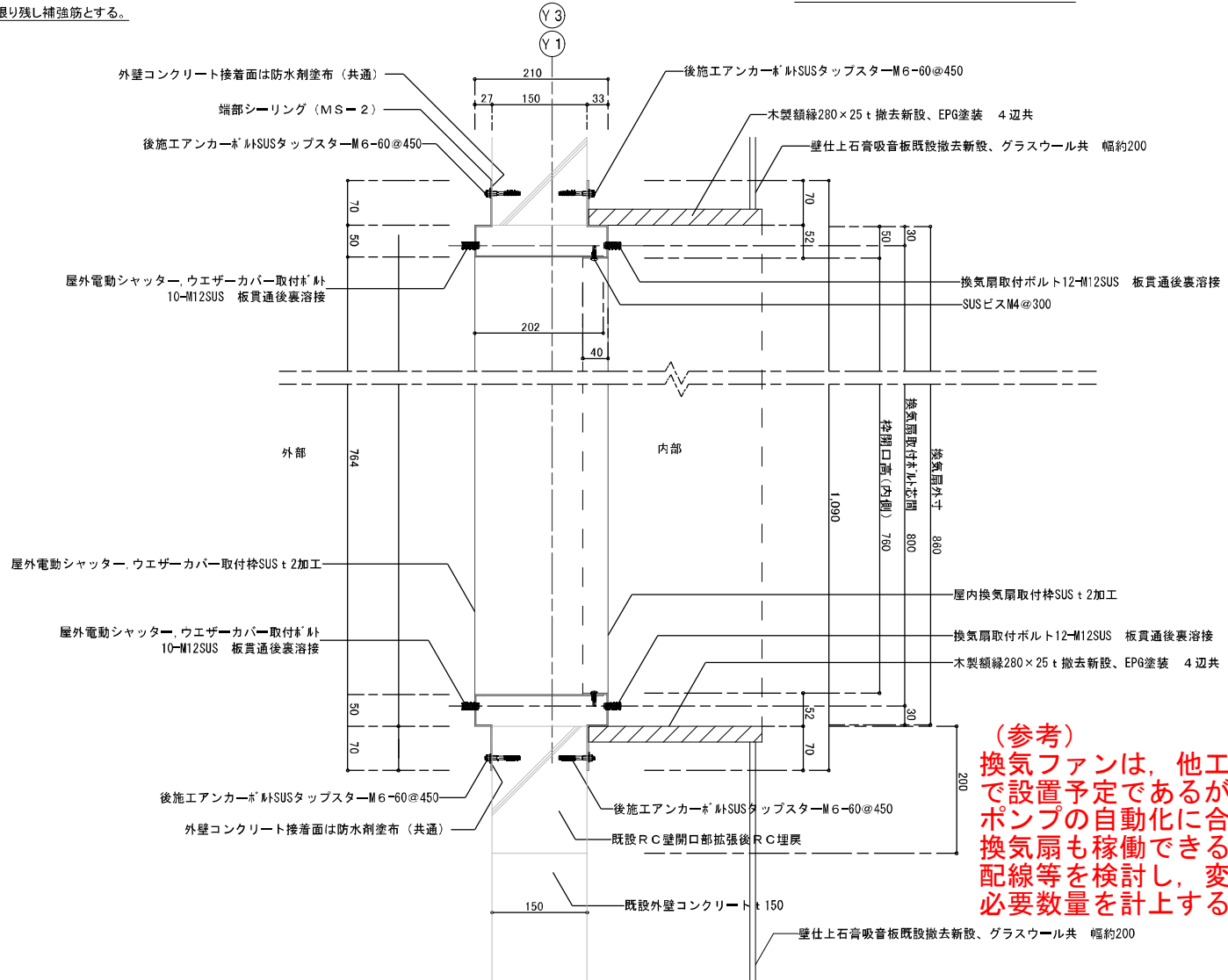
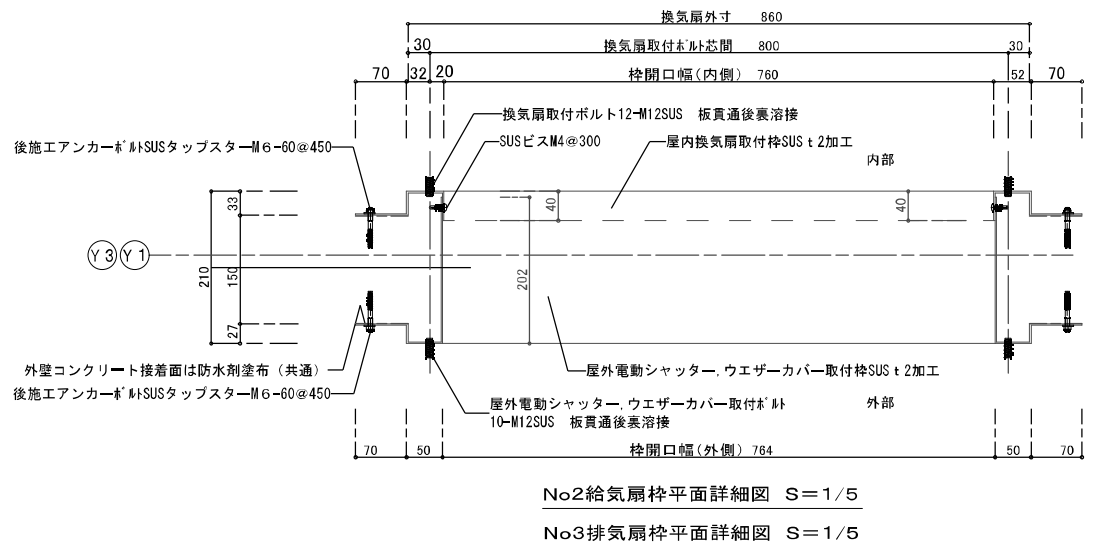
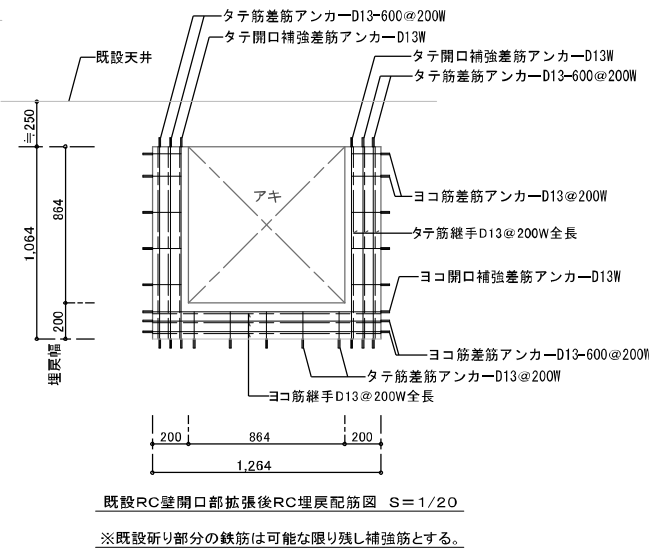
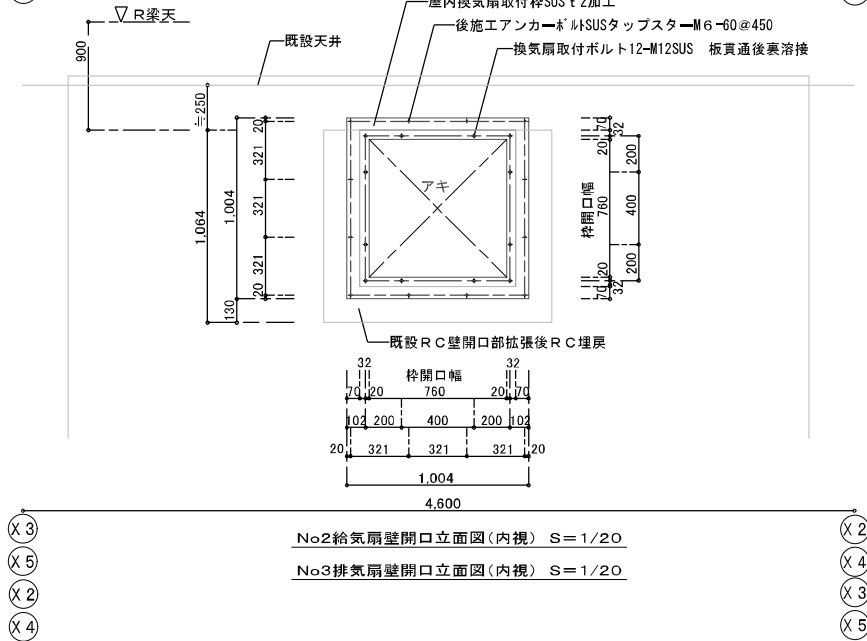
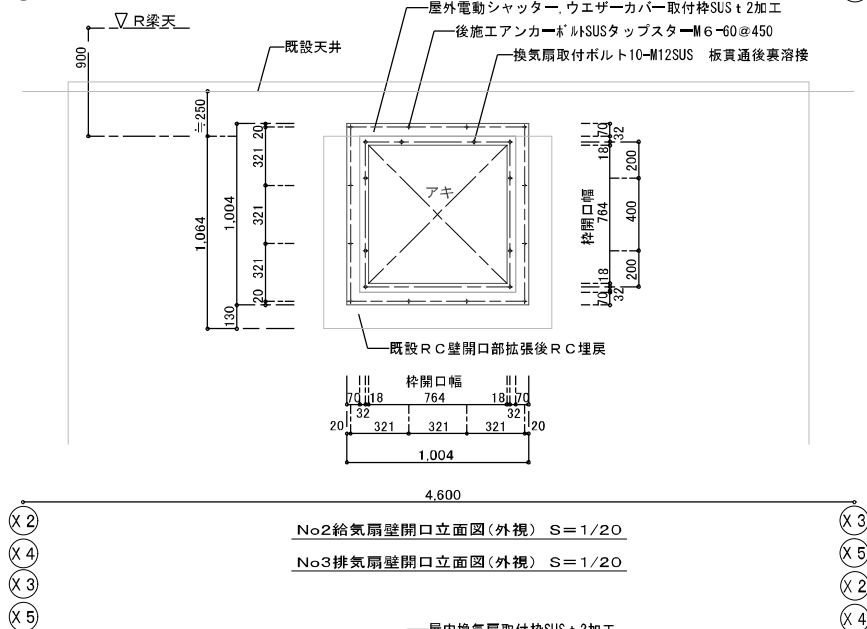
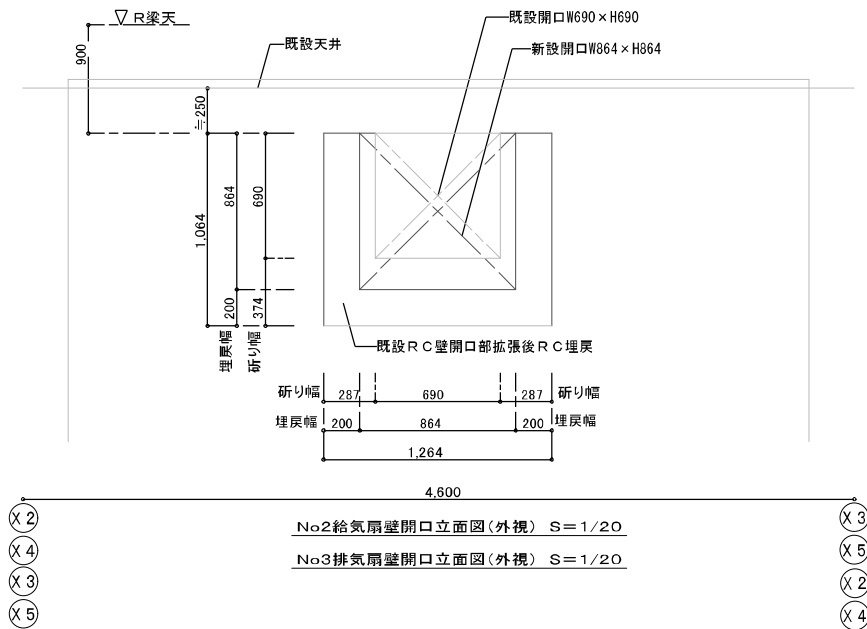
N o 1 給気扇開口部詳細図 (参考図面)



No1給気扇開口部詳細図 S=1/5, 20 2か所

工 事 名	農村地域防災減災事業（洪水防除）福ノ江地区		
図 面 名	N o . 1 給気開閉口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	33 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業（務）所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
No2給気扇・No3排気扇開口部詳細図 (参考図面)



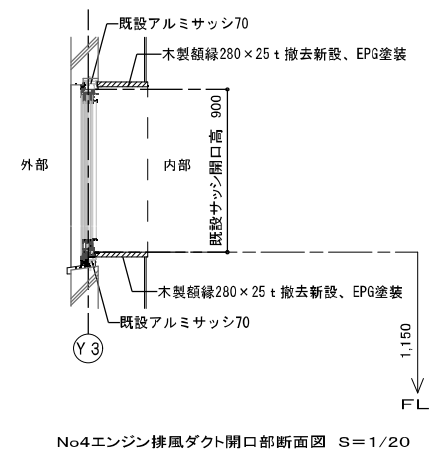
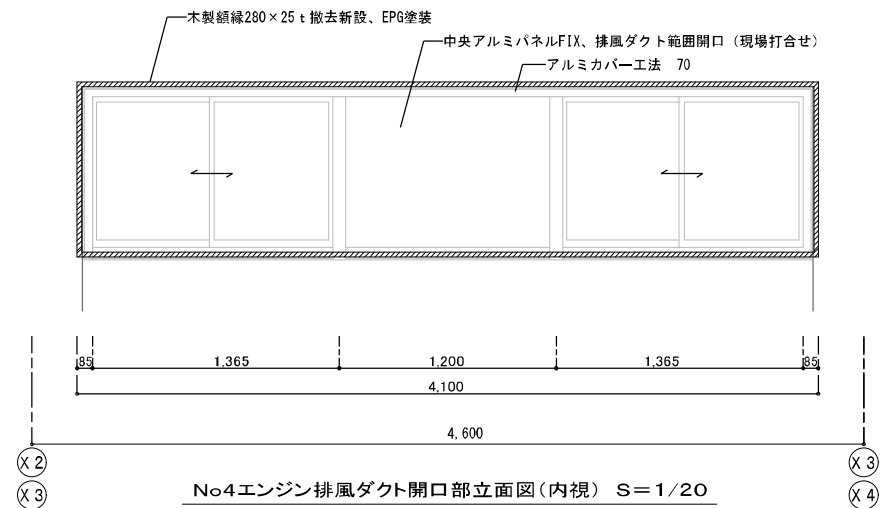
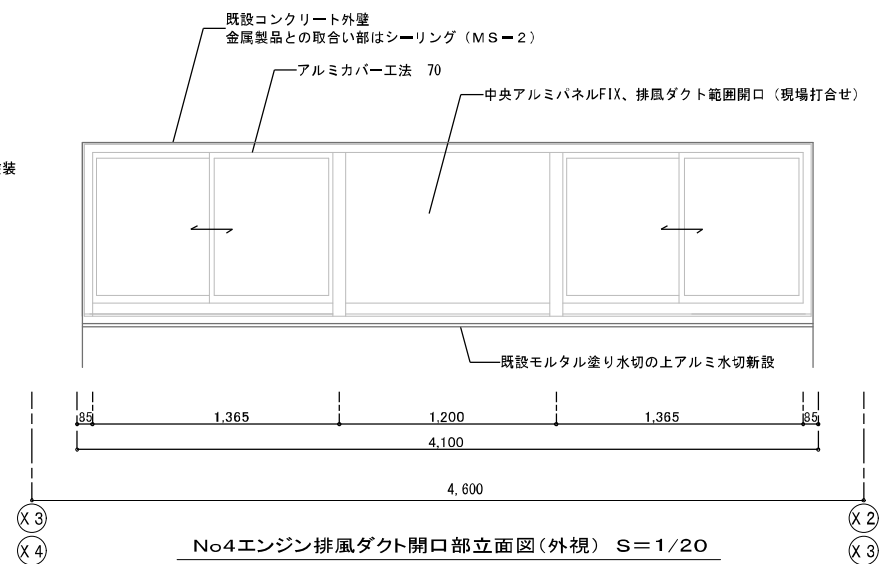
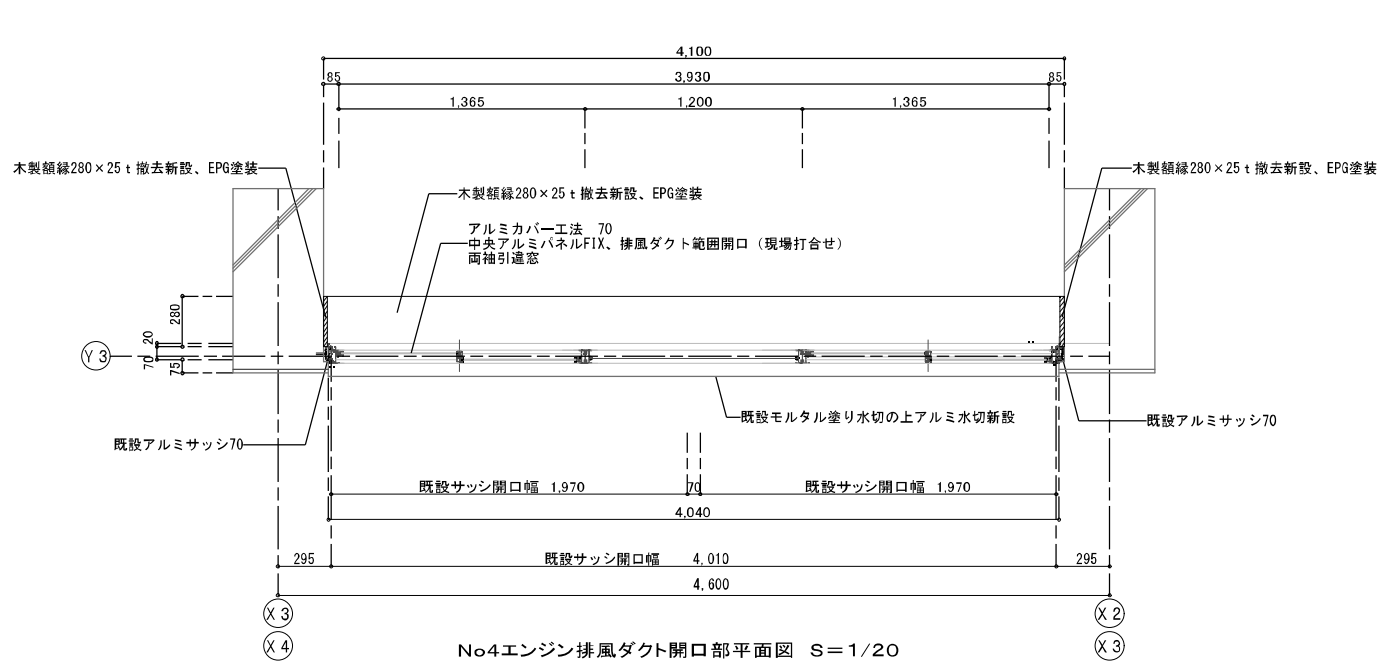
換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304≧2, 2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。

(参考)
換気ファンは、他工区
で設置予定であるが、
ポンプの自動化に合わせて
換気扇も稼働できるように
配線等を検討し、変更にて
必要数量を計上する予定。

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	No2給気扇・No3排気扇開口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	34 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(役)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区
No 4 エンジン排風ダクト開口部詳細図 (参考図面)



(参考)
換気ファンは、他工区
で設置予定であるが、
ポンプの自動化に合わせて
換気扇も稼働できるように
配線等を検討し、変更にて
必要数量を計上する予定。

換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。

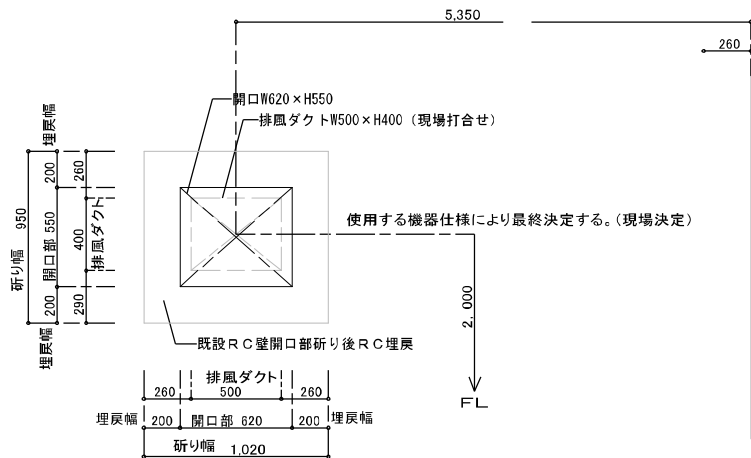
No.4エンジン排風ダクト開口部詳細図 S=1/20 2か所

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	No.4 エンジン排風ダクト開口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	35 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区

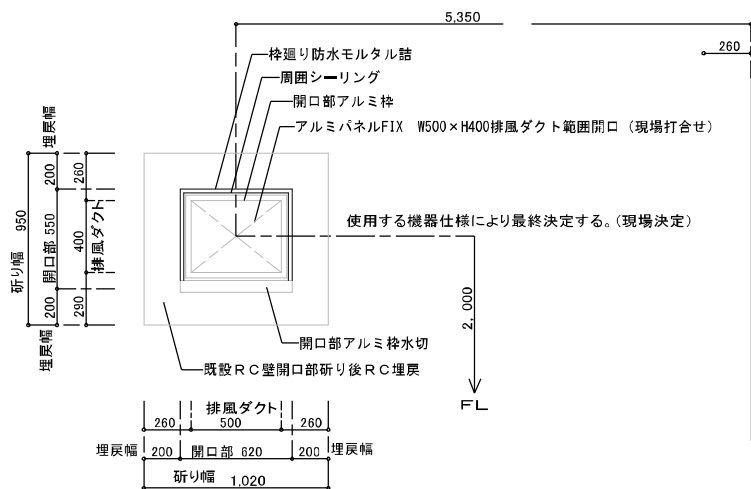
No5排風ダクト開口部詳細図

(参考図面)



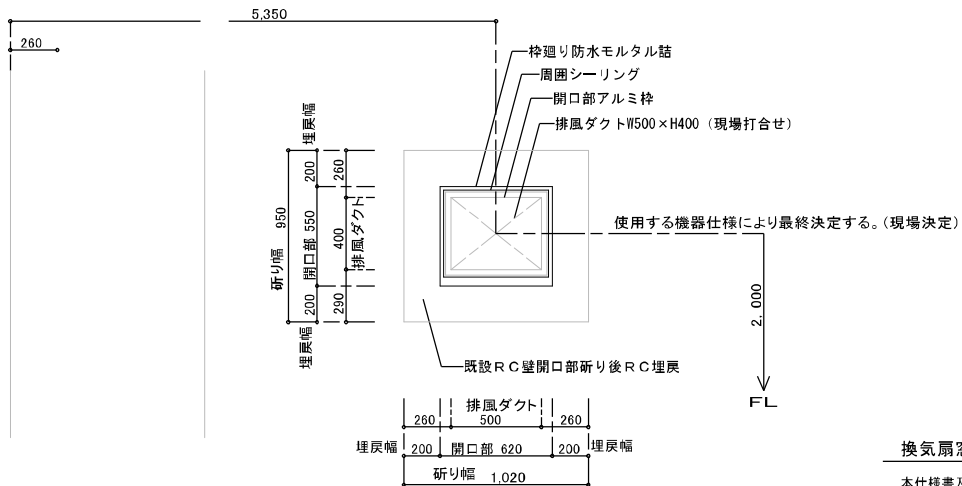
No5排風ダクト壁開口立面図(外視) S=1/20

Y3



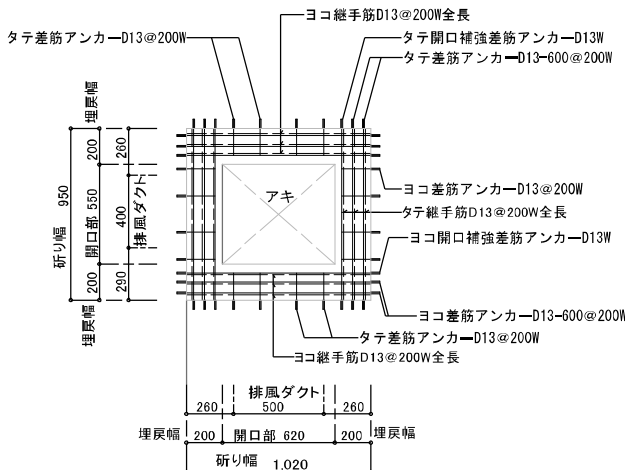
No5排風ダクト壁開口立面図(外視) S=1/20

Y3



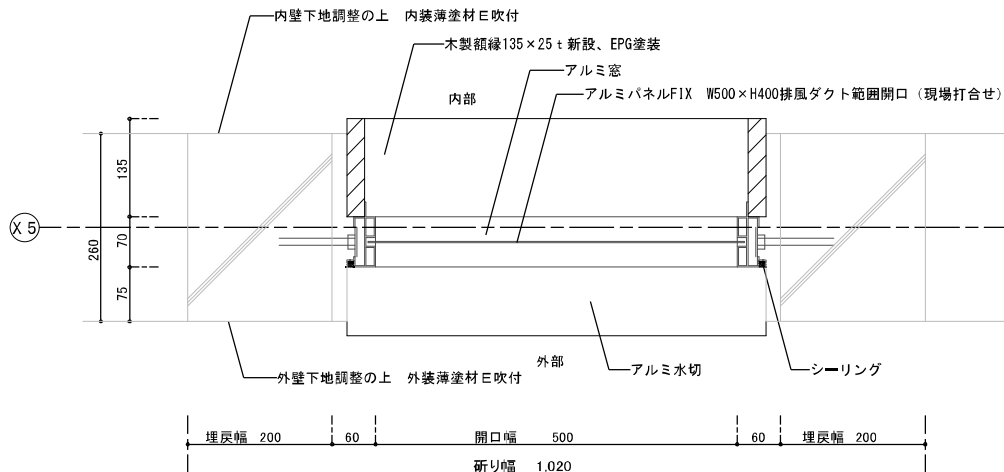
No5排風ダクト壁開口立面図(内視) S=1/20

Y3

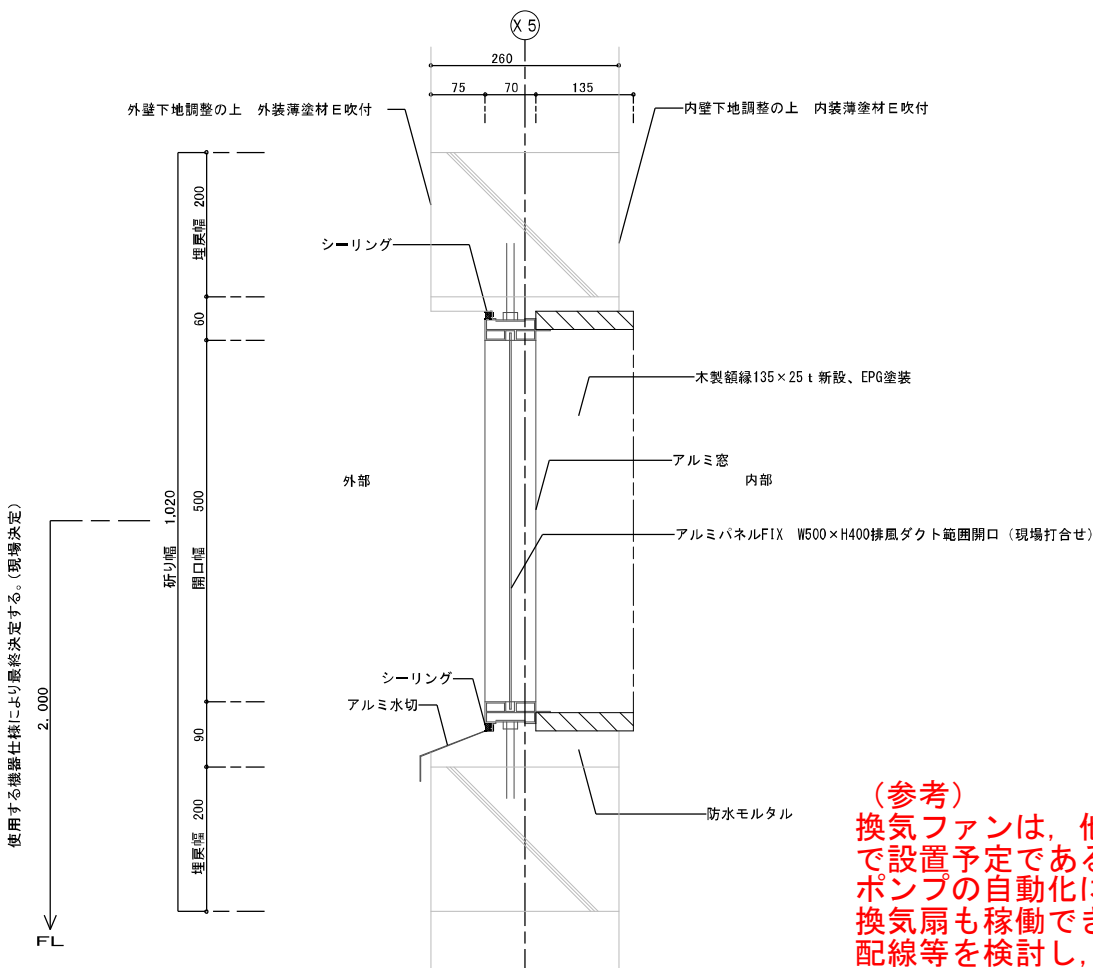


既設RC壁開口部切り後RC埋戻配筋図 S=1/20

※既設切り部分の鉄筋は可能な限り残し補強筋とする。



No5排風ダクト開口部枠平面詳細図 S=1/5



No5排風ダクト開口部枠断面詳細図 S=1/5

(参考)
換気ファンは、他工区
で設置予定であるが、
ポンプの自動化に合わせて
換気扇も稼働できるように
配線等を検討し、変更にて
必要数量を計上する予定。

換気扇窓特記

本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。

使用するSUSは304-t2、2B材。アルミサッシはカバー工法。外部側のシーリングは2重シーリング。

加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。

既設コンクリートに取付けける場合は下地処理、不陸調整を行う。

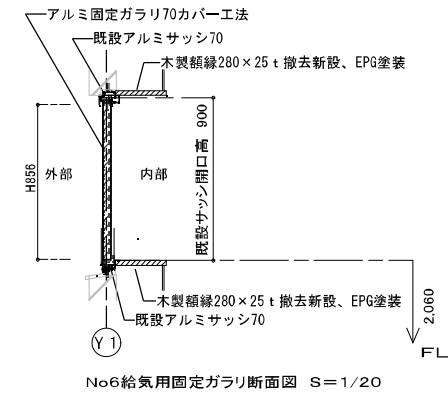
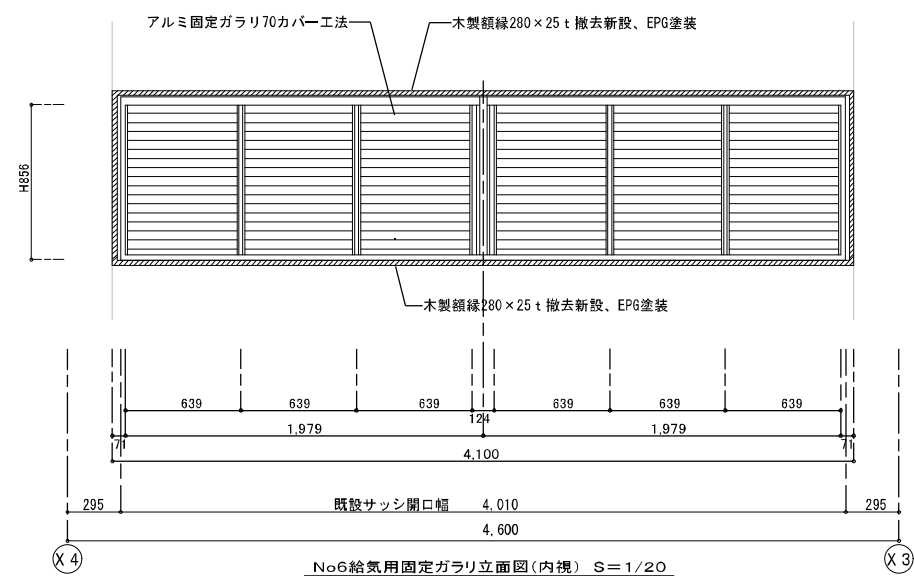
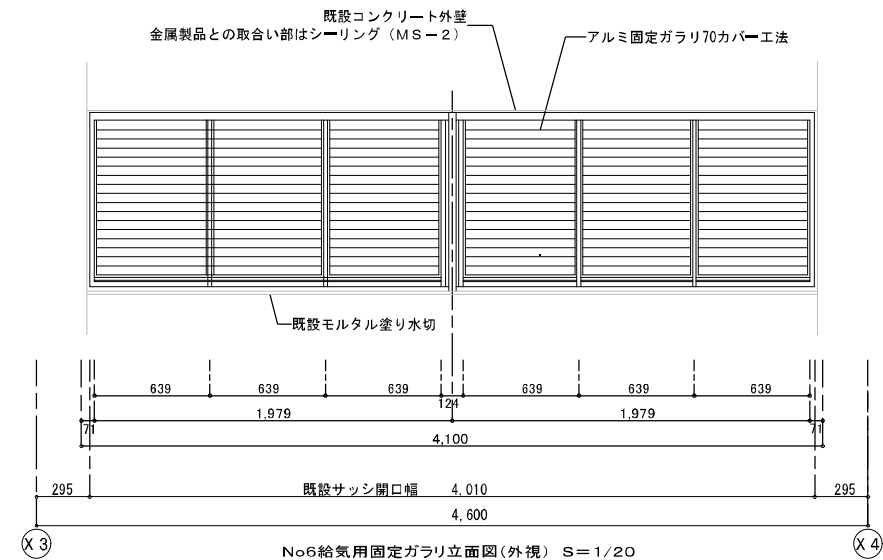
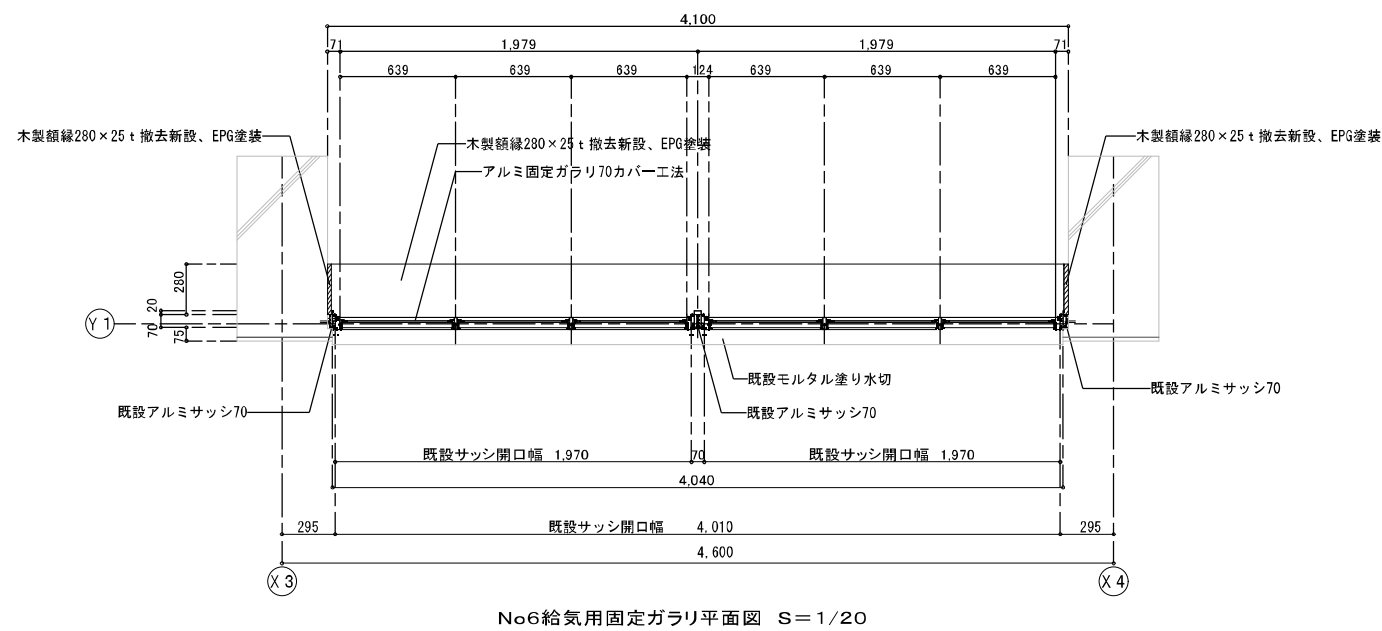
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。

使用コンクリート:FC=21+S N/mm²。 使用鉄筋=SD295A。

No5排風ダクト開口部詳細図 S=1/5, 20 1か所

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除)福ノ江地区		
図 面 名	No5排風ダクト開口部詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	36 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(役)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		

農村地域防災減災事業(湛水防除) 福ノ江地区
No 6 給気用固定ガラリ詳細図 (参考図面)



(参考)
換気ファンは、他工区
で設置予定であるが、
ポンプの自動化に合わせて
換気扇も稼働できるように
配線等を検討し、変更にて
必要数量を計上する予定。

換気扇窓特記
本仕様書及び設計書に記載なきは(社)公共建築協会 公共建築工事標準仕様書(令和4年度版)その他関連工事仕様書による。
使用するSUSは304-t2、2B材。 アルミサッシはカバー工法。 外部側のシーリングは2重シーリング。
加工、製作に当っては使用する製品仕様及び現地取付位置の調査を行い各部分の寸法を最終決定する。
既設コンクリートに取付ける場合は下地処理、不陸調整を行う。
取付に係る部分の既設の仕上材を撤去した場合は新材で現況復旧する。周囲幅約200mm程度。
使用コンクリート:FC=21+S N/mm2。 使用鉄筋=SD295A。

No.6給気用固定ガラリ詳細図 S=1/20 1か所

工 事 名	農村地域防災減災事業(湛水防除) 福ノ江地区		
図 面 名	No 6 給気用固定ガラリ詳細図		
作成年月日	令和 年 月 日		
縮 尺	図 示	図面番号	37 / 70
会 社 名	株式会社 技術開発コンサルタント		
事業(務)所名	北薩地域振興局 農林水産部 農村整備課		